

全体	54
個別	11-01

令和3年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	地域振興課
-----	-------

区分	項目	対馬の自然を生かした観光地の整備
1	組織目標	<p>日本の渚百選である三字田浜のロケーションを生かした三字田浜園地リニューアル整備事業に取り組み、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設の改修に取り組みます。</p> <p>【達成年度】 令和4年度（計画期間：平成30年度～令和4年度）</p> <p>【今年度】 ①デイキャンプ場のリニューアル（令和2年度繰越事業） ②バンガローの整備（令和3年度事業）</p>
2		<p>①デイキャンプ場のリニューアル（令和2年度繰越事業）は完成しました。</p> <p>②バンガローの整備（令和3年度事業）は、事業計画の変更・追加により、関係機関との協議に時間を要したため、今年度はバンガロー3棟新設についての契約を締結し、令和4年度へ繰越しました。なお、補助対象事業として許可を得て、以下の事業を追加しました。</p> <p>（追加工事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートキャンプサイト5サイト設置 ・園路新設及び改修、バンガローへのエアコン設置 ・関連及び不要なテント台座の撤去
3	評価	<p>事業計画の変更・追加による関係機関との協議に時間を要し、工事を繰越しましたが、オートキャンプサイト設置など利用者の多様なニーズに対応可能な事業内容へと見直しを行うことができました。</p> <p>○ オートキャンプサイト設置等の追加工事については、詳細設計を行うため、繰越事業として工期を延長していますが、おおむね順調に進捗しています。</p>
4		<p>引き続き、基本・実施設計に基づいて事業を実施します。</p>
今後の展開		

全体	55
個別	11-02

令和3年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	地域振興課
-----	-------

区分	項目	対馬の自然を生かした観光地の整備
1	組織目標	<p>北部対馬の主要な観光地である鱒浦園地は、施設の老朽化が著しいことから展望所のリニューアル、遊歩道・豊砲台付近の整備を行い、北部対馬の観光促進を図ります。</p> <p>【達成年度】 令和5年度（計画期間：令和2年度～令和5年度）</p> <p>【今年度】 ・韓国展望所のリニューアル ⇒ 内部改修</p>
2	実績（成果）	<p>・韓国展望所のリニューアル⇒内部改修については、令和2年度の基本・実施設計による提案内容を精査した結果、地質調査や再設計が必要となったことから、繰越事業として詳細設計、韓国展望所の内装改修を行います。なお、今年度は以下の事業に着手し完了しました。</p> <p>(実施事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スロープ設置に伴う安全性確認のための地質調査 ・安全性を確保したスロープ設置のため用地購入に伴う登記業務 ・外構工事及びピロティ改修のため用地の縦横断測量 ・展望室内に設置するモニターで映写する映像制作
3	評価	<p>地質調査、用地購入及び縦横断測量の結果、韓国展望所をリニューアルする上で、建物の強度について確保するなど、安全な工法へ修正することができました。</p> <p style="font-size: 2em; text-align: center;">○</p>
4	今後の展開	引き続き、基本・実施設計及び詳細設計に基づいて事業を実施します。

全体	56
個別	11-03

令和3年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	住 民 生 活 課
-----	-----------

区分	項目	窓口サービスの適正・迅速化と電話対応の向上
1	【 内 容 】 職員相互間の情報の共有化を図り、市民ニーズに対し窓口のワンストップ体制を構築し、主担当が不在の場合でも市民ニーズに応えられる体制づくりと、窓口・電話対応の向上を目指します。	
組織目標	【 指 標 】 ・ 接遇マナー研修会等の各種研修を受講し、職員としてのスキルアップを図り、窓口対応の適正・迅速化に努めます。 ・ 窓口・電話対応においては、市民にわかりやすい丁寧な言葉遣いで、苦情の少ない窓口サービスを目指します。 毎週課内ミーティングを実施し、職員相互間の情報共有を図ります。	
2		<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修会に積極的に参加し、職員としての知識習得やスキルアップを図り、他業務の仕事内容の把握に取り組みました。 ・ 常に、窓口、電話対応においては、優しい言葉遣いや親切丁寧な接客に取り組みました。 ・ 毎週課内ミーティングを実施し、職員間の情報の共有を行いました。
3		<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員間の情報の共有化や他職員の仕事内容を把握し、主担当が不在でも市民のニーズに対応できる体制を構築し、市民が満足できる行政サービスを提供することができました。
評価	○	
4		<ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き、窓口・電話対応の適正化・スピード化を実現し、市民ニーズに応えられる体制づくりに取り組みます。
今後の展開		

全体	57
個別	11-04

令和3年度〔上 対馬 振 興 部 〕 目標の成果

課名等	上県行政サービスセンター
-----	--------------

区分	項目	対馬の希少動物の保存と活用による観光振興
1	【 内 容 】 対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画及び年度毎の推進工程に基づき、「対州馬の繁殖」、「対州馬を活用するための人材確保及び人材育成」、「対州馬の魅力の共有及び発信」並びに「計画推進のために必要な施設等の整備」を進めていきます。	
組織目標	【 指 標 】 ①対州馬の頭数を40頭にします。 ②2名の調教補助員の人材育成を上半期に実施し、下半期からあそうベイパークでの対州馬乗馬体験の有料化を進めます。 ③子供たちに対州馬の魅力を実感してもらうため地域、保育所、幼稚園、小・中学校等の各種イベントで対州馬の触れ合い体験、乗馬体験を18回開催します。 ④対州馬を通じ島外との地域間交流を4回開催します。	
2		①対州馬を43頭に増頭しました。 ②上半期に2名の調教補助員を育成し、令和3年10月1日からあそうベイパークにおいて、5分、520円で対州馬乗馬体験ができる環境を整備しました。 ③地域イベント、小・中学校等の総合学習及び学校行事で対州馬の触れ合い体験、乗馬体験を18回開催したことで、子供たちに対州馬の魅力を実感してもらうことができました。 ④本市の子供たちと対州馬にゆかりのある仙台市の子供たちが、オンライン交流会を4回開催し、対州馬を通じた地域間交流を実施しました。
実績（成果）		
3		「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画」及び年度毎の推進工程に基づいた対州馬の繁殖、対州馬を活用するための人材確保及び人材育成、対州馬の魅力の共有及び発信を実施することができました。
評価	○	
4		あそうベイパークで有料の対州馬乗馬体験を開始したことで、メディアに取り上げられる機会、旅行会社からの問い合わせが増え、好評なことから、引き続き、「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画」及び年度毎の推進工程に基づき、対州馬の繁殖、対州馬を活用するための人材確保及び人材育成、対州馬の魅力の共有及び発信並びに計画推進のために必要な施設等の整備を進めていきます。また、対馬市対州馬保存育成及び活用等検討委員会において、進捗状況を検証します。
今後の展開		